

株式会社アイザックと「災害時における物資の供給協力に関する協定」を締結しました

2月19日、災害等緊急時に迅速な物資の供給を行っていただくため、株式会社アイザックと「災害時における物資の供給協力に関する協定」を締結しました。

今後は、情報交換や災害時に避難所で使用する組立段ボール製ベッド等の供給等において連携・協力してまいります。



問総務課 ㊟(57)4112

損害保険ジャパン日本興亜株式会社と「防災力向上のための協力に関する協定」を締結しました

3月2日、災害時の情報収集や地域防災力向上のため、損害保険ジャパン日本興亜株式会社と、「防災力向上のための協力に関する協定」を締結しました。

今後は、災害時の無人航空機（ドローン）による情報収集や、地域防災力向上に関する情報交換等において連携・協力してまいります。



問総務課 ㊟(57)4112

日本語スピーチコンテストで受賞

2月2日に栃木市で開催された第15回日本語スピーチコンテストにおいて、技能実習生として日本ピストンリング（株）で実習をしている、インドネシア出身のヌルル・ヒダヤさんが国際ソロプチミスト賞を受賞しました。

ヌルルさんは、インドネシアのジャワ島のジョグジャカルタ出身。日本に来てから3年になりますが、野木町国際交流協会が毎週日曜日に行っている「日本語教室」で日本語を勉強しています。

スピーチは「家族へ」と題し、5歳の時に兄が亡くなったこと、15歳の時、ジャワ島の地震で母が亡くなったこと、私たちを育ててくれた父のために家を建ててあげたいと思い、会社で一生懸命働いて、毎月仕送りし、そして去年父に、念願の新しい家をプレゼントすることができたこと、最後に「お母さん、お兄さん、ありがとう。家族は私の誇りです。」と締めくくりました。

ヌルルさんは、日本に来て社会すべてが時間に正確なことに驚いたそうです。インドネシア人も学びたいとのことでした。



問生涯学習課 ㊟(57)4176



【講師吟】

薄氷は水に責められ水になる

石倉夏生
いしくらなつお

春の雲ならば本当のことと言える

秋元幸治
あきもとこうじ

何もかもわかってくれて古雛

小川鶴枝
こがわつるえ

寒明けて履歴一行書き足せり

幸田慶三郎
こうたけいざぶろう

ふらこの童の二人空を蹴り

軽部榮子
かろへえいこ

ひとり子のおはなししょう紙雛

小林たけし

マスクしておぼろげなりし顔と顔

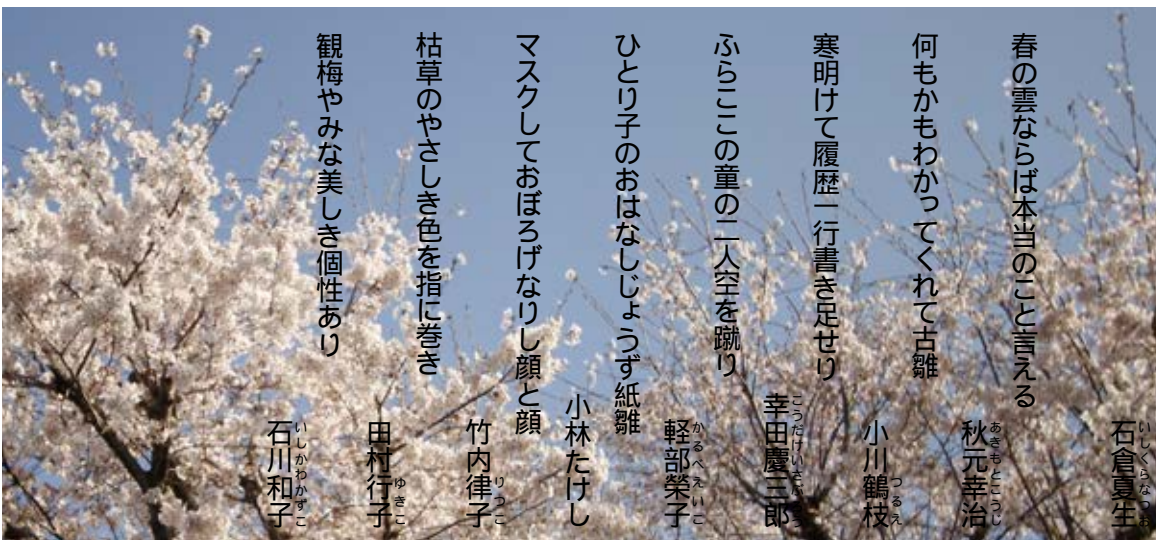
竹内律子
りつこ

枯草のやさしき色を指に巻き

田村行子
ゆきこ

観梅やみな美しき個性あり

石川和子
いしかわかずこ



トピックス ～町の話～

バーベキューソースづくり講習会を開催しました！

2月14日、町農産物加工施設でバーベキューソースづくり講習会を開催しました。10名の参加者が協力しながら新鮮な野菜・果実を切ったり、煮たり、ボトル詰めしたりと様々な工程を経て、いろいろな料理のベースとして使える美味しいソースが完成しました。材料の味噌は野木町産を使用して、地産地消にもなった講習会でした。



問産業課 ㊟(57)4151

ミニトマト収穫体験を開催しました！

2月15日、町認定農業者協議会主催により、ミニトマト収穫体験を開催しました。当日は、大人、子ども合わせて27名の参加があり、町認定農業者協議会指導のもと、ミニトマトの収穫を体験しました。収穫体験を通して、農業の大切さを改めて実感し、また、交流を深めることができました。



問産業課 ㊟(57)4151

令和元年度 野木町消費生活講演会が開催されました

2月21日、ホープ館において、一般社団法人栃木県銀行協会専務理事の齋藤隆氏を講師に迎え、野木町消費生活講演会を開催いたしました。

「金融犯罪の手口と対策」というテーマで、特殊詐欺の手口や被害にあわないための対策をわかりやすくご講演をいただきました。大勢の方にご参加いただき、盛況な講演会となりました。



問産業課 ㊟(57)4240

のぎっ子通信

赤羽みちえ

